

抗議文

2022年3月1日

ロシア連邦大統領

ウラジーミル・ウラジーミロヴィチ・プーチン 閣下

日本国大阪府豊中市長 長内 繁樹

ロシアがウクライナ侵略に踏み切り、核兵器の使用を示唆した一連の行為は、ウクライナ国民だけでなく、国際社会の平和と秩序、安全を脅かすものであり、厳重に抗議します。

ロシア軍による攻撃は、多くの市民の犠牲を生み、核兵器の使用を示唆したことは、被爆者をはじめ核兵器廃絶を求める多くの人の願いに背く行為で、到底容認できません。

今年1月に、ロシアを含む核保有国5か国が発出した共同声明の中で、「核戦争に勝者はなく、決して核戦争をしてはならない」と世界に発信した矢先の発言であり、核兵器のない世界の実現に向けて努力を続ける国際社会を大いに失望させる行為でありました。

豊中市は、核兵器の撤廃と恒久平和の実現を願う非核平和都市として、「宣言」の理念に基づき、ロシア軍を即時に撤退させ、人々の尊い命と平和な暮らしを理不尽に奪う侵略行為を直ちに中止し、平和的な解決への道を探ることを強く求めます。